

指定管理業務 管理運営 実施状況表

公園名：栗山公園

区分	提案項目	事業計画書の内容 (事業計画書に記載されている内容を 箇条書きにまとめて記入)	実施計画		平成27年度の実施状況	評価項目 との対応
			H27			
1 指定管理業務実施にあたっての考え方、運営方針						
※本項は「考え方、実施方針」であるため詳細については各計画の該当箇所を参照(以下計画書1記載の具体策の一部を列挙)						
1-1 「県民の憩いの場」としての樹木・植物管理の徹底	自然環境の保全と活用	各取り組みを実施			1-1-1	
1-2 地震・津波災害への対応	災害対策とバリアフリー化	各取り組みを実施			1-1-4	
1-3 公園管理運営への対応	地域活性化への貢献	各取り組みを実施			2-3-25	
1-4 利用状況に応じた円滑な駐車場の管理運営	効率的で効果的な公園設備とサービスの提供	各取り組みを実施			1-3-9	
1-5 帳員の誰もが親しめるようなスタッフによるホスピタリティ	駐車場の管理運営に起因するトラブル・事故の未然防止	各取り組みを実施			1-3-6	
1-6 利用者や地域住民、環境等に配慮した管理運営	公園利用マナー啓発運動の実施	各取り組みを実施			1-3-9	
1-7 利用者や地域住民、環境等に配慮した管理運営					1-3-8	
2 業務の一覧を要約する場合の考え方、箇条書き等						
〈委託予定業務一覧表(様式第3号)にて確認〉						
3 施設の維持管理						
3-1 維持管理の具体的な進め方	「年間作業計画書」に基づく維持管理業務の遂行	・「維持管理水準書」に基づいた「年間維持管理作業計画」を作成し、計画的に業務を遂行			計画通り実施	1-1-1
3-2 維持管理の具体的な進め方	チェックリストによる着実な日々の作業遂行及び確実な実施報告	・チェックリストによる週報なき状況把握と遅報作業の徹底 ・毎月及日報による監視による督管 ・月次業務報告書はビジュアル的に理解できるように作成			計画通り実施	1-1-2
3-3 植物管理-環境への配慮	土壤汚染、生物多様性の観点から除草剤の不使用	・除草剤の使用を控える ・やむを得ず使用する際は、関係法令の順守と県への報告 および近隣住民への情報提供を実施			計画通り実施	1-1-1
3-4 植物管理-公園機能・観覧の向上	「不定芽の発生原因」を留意した越境枝・不要枝等剪定 切削	・在籍化専門スタッフの指導のもと、不要枝等の剪定を実施 ・過剰チクリストによる監視による監査な作業遂行			計画通り実施	1-1-1
3-5 植物管理-病害虫防除対策	「予防保全」の重点的実施	・宮生による監視し、病虫害の発生 ・樹幹注入によるマツツイムシの駆除			計画通り実施	1-1-1
3-6 植物管理-芝生管理	裸地化の防止	・適正な時期に芝生地の修復と育成対策の実施 ・裸地化した芝生地の修復			計画通り実施	1-1-1
3-7 植物管理-樹木管理	日常の巡回・点検と通し、樹木の特性を踏まえた管理の実施	・公園外周の道路に越境している枝の伐採 ・太枝の切り落とし枝引きの実施 ・樹高の調整と枝引きの実施 ・クロマツの冬季のこもぎ引きの実施			計画通り実施	1-1-1
3-8 植物管理-樹木診断の実施	樹木医による診断結果に基づき、適切な処置の遂行	・樹幹の弱いクロマツを対象に診断を実施し、必要に応じて適正な処置とカルテ化を図る			計画通り実施	1-1-1
3-9 植物管理-ハマナス	ハマナスの育成管理の徹底	・抜張りの状態を見ながらの抜き整地 ・適正な施肥と病虫害対策の実施			計画通り実施	1-1-1
3-10 清掃-「清掃の基本と概念」に則った維持管理	「巡回マニユアル」に基づいた維持管理	・着実な巡視・施設点検により書きき・ゴミの早期除去に努める			計画通り実施	1-1-3

事業計画書の内容		実施計画	平成27年度の実施状況	課題項目との対応
区分	提案項目	(事業計画書に記載されている内容を 箇条書きにまとめて記入)	H-27	
3-①	清掃-「清掃の基本と概念」に則った維持管理	トイレ便器に「コーティング処理」の実施	・便器の状態の把握に努め、コーティング処理方法を検討 ・専門知識をもつ定期清掃の実施	計画通り実施 1-1-3
3-②	保守点検-日々の安全ハトロール及び日常点検・定期点検	日常点検による安全管理と定期点検による劣化判定 ・全ての点検結果をデータベース化 ・ベンチ周辺の設置解消		計画通り実施 1-1-2
4. 利用促進のための取組				
4-①	誰もが親しめるイベント・教室の実施	「コミュニケーションガーデン」を作ろう	・ボランティアとの関係性の構築 ・国内花壇ボランティアをサポートして公園美化運動の活性化	計画通り実施 2-3-25
4-②	誰もが親しめるイベント・教室の実施	公園農家朝市	・地元農業系団体と連携して秋冬季に開催を検討	計画通り実施 2-3-25
4-③	誰もが親しめるイベント・教室の実施	樹木を使ったインテリアづくり	・地元の活動団体と連携して子供向けに松かさツリーづくり ・イベントを開催	…28年度上期に実施予定 1-3-11
4-④	誰もが親しめるイベント・教室の実施	葉山町の森り歩き	・地元環境デザイン系団体と連携して開催を検討	計画通り実施 1-3-11
4-⑤	誰もが親しめるイベント・教室の実施	自然学習会	・近隣の自然博物館と連携して毎月の自然觀察会開催	一文化系NPOと連携して実施 1-3-11
4-⑥	誰もが親しめるイベント・教室の実施	ピーチコーミング＆ピーチクリーンアップ	・地元自然系NPO法人と連携してイベントを開催	計画通り実施 1-3-11
4-⑦	誰もが親しめるイベント・教室の実施	静室ヨガ教室	・当社ウェルネス事業の専任講師による教室開催	…28年度6月に実施予定 1-3-11
4-⑧	誰もが親しめるイベント・教室の実施	正しいウォーキングエクササイズ	・当社ウェルネス事業の専任講師による教室開催	計画通り実施 1-3-11
4-⑨	より多くの利用を図るために行う広報、PR活動	リーフレットの作成、配布	・想いのあるリーフレットを作成するとともに、ホームページからモバイル版可とする	計画通り実施 1-3-12
4-⑩	より多くの利用を図るために行う広報、PR活動	プロモーション活動	・地元NPO法人を通じて加盟店舗や地元住民に利用促進 への働きかけを実施	計画通り実施 1-3-12
4-⑪	より多くの利用を図るために行う広報、PR活動	ホームページの製作と運用	・利便性の高い情報を満足してホームページを作成 ・風景のリアルタイム配信の検討・調整 ・「近隣駐車場マップ」の作成・掲載	計画通り実施 1-3-12
4-⑫	より多くの利用を図るために行う広報、PR活動	ハブリティ活動	・タウン誌や地元コミュニティFMラジオ局等にイベントや 公園の最新情報をお提供	計画通り実施 1-3-12
5. 自主事業の運営				
5-①	設置目的を踏まえた自主事業の展開	公園周辺の名所を散策できるレンタサイクル事業 ・景との協調 ・社群構造の保定	・葉山公園～三ヶ島山線地を中心としたツーリング計画の保定	計画通り実施 1-3-11
5-②	設置目的を踏まえた自主事業の展開	「手ぶらで気楽に」楽しめるシャーキー用具レンタル	・公園内で軽スポーツ事業を展開する為のエリア分け等のルール の講議 ・利用者ニーズの調査	…28年3月新規的に無料貸出を 開始 1-3-11
5-③	設置目的を踏まえた自主事業の展開	来園者のニーズに基づいた自動販売機の設置	・公園利用者がどのような自動販売機を必要としているか （ニーズ）の把握 ・災害対応型自動販売機の設置	計画通り実施 1-3-11
5-④	設置目的を踏まえた自主事業の展開	利便性や安全性を確保した駐車場の管理運営	・夏季繁忙期の交通渋滞対応マップの配布 ・利用実績の把握	一部実施 一交渉済賃料は今年度 は状況把握どし、28年度に導 入予定 1-3-11
6. 利用料金について				
7. 利用者への対応				

区分	提案項目	提案の内容 (事業計画書に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	実施計画		評価項目 との対応
			H27	平成27年度の実施状況	
7-① 接客対応及びその研修	高い顧客満足度を得るために研修を実施し、利用者との感動関係の構築	・新任スタッフ基礎研修の実施 (当社運営マナー講師による接客研修の実施 (当社サービス窗口における顧客マニュアルや「自己診断 表」に基づく) ・管理制度法のコンプライアンス研修の実施	計画通り実施	1-3-6	
	効率的で効果的な公園整備ヒサービスの提供	・園内看板の整理と公園内設置の設置 ・受付窓口の改修 ・AED表示の明確化	計画通り実施	1-1-4	
7-② 否情処理の対応及びその研修	体制の構築、業務への反映、研修	・苦情処理体制の構築 ・改善した内容の利用者への電話 ・苦情・相談対応シートのデータベースの構築 ・「クレーム対応10箇条」の掲示 ・苦情処理対応研修の開催	計画通り実施	1-3-7	
	公園の保全・安全で快適な利用のための利用指導及び研修	・安全ハトロールでの利用者への日常的な声掛け ・利用案内パンフの配布 ・都市公園条例会議会の勉強会の実施	計画通り実施	1-3-8	
7-③ 利用指導及びその研修	ニーズ・苦情の把握とその反映の仕組み	・利用者が意見を出しやすい環境と仕組みの整備、及びそ の反映できる方策	・「無記名方式アンケート」「 「心懸念箱」の設置及び拡充したデータの収集への反映	3-1-27 3-1-32	
	公園利用マナーの啓発運動の実施	・「公園マナークラブキャンペーン」等のイベントの検討	計画通り実施	1-3-8	
8 通常の指定管理業務を行う中の事故防止等の取組み	防犯対策等安全確保の実施体制づくり	・東山公園の安全管理組織を自社安全管理体制に組入れて 確立たる「安全管理体制」の構築	計画通り実施	1-4-13	
	地獄との連携の中での防犯・安全対策	・利用者や地域住民と防犯に関する連携を図り、不審者や事件等 の情報を収集し専門者やチラシで「見える化」をする。	計画通り実施	1-4-14	
8-① 事故防止等の取り組み	施設の安全対策…安全ハトロールの実施	・施設前ミーティングにおける相互確認・新任スタッフ研修 への反映 ・毎日2回の安全ハトロールと適切な利用指針の実施 ・ハトロールの際にはスタッフはユニフォームど名札を着用	計画通り実施	1-4-13	
	施錠・開錠の適切な確認と適切な利用指導	・無断バーべキュー（や花火の不燃末等）特に留意し、看板等 により利用マナーの啓発活動を実施	計画通り実施	1-3-8	
8-② 事故防止等の取り組み	樹木や外灯の適切な管理による事件・事故の未然防止対策	・樹木の適切な管理による死角の除去及び照明の遮断の防止	計画通り実施	1-1-1	
	野良猫・迷い猫・カラス対策	・動物愛護の考え方による園内被害の解決 ・迷い猫の飼い主が判明した場合には飼い主に指導 ・弁当の食べ残しやごみの放置を迅速に処理することによる カラス対策の実施	計画通り実施	1-4-16	
8-③ 事故防止等の取り組み	ベンチや遊具の適切な管理	・「遊具の安全指針」「遊具の安全に関する基準」に基づき ・整備を行ない「遊具履歴書」に記録 ・他施設・遊具の点検チェックシートによるデータ化	一部実施 →遊具履歴書は28年度作成	1-4-13	
	駐車場料金等の管理	・開園後の賃貸処理と現金の厳かな保管 ・近隣カラーボールの焼行 ・本社経営部門の定期的な実地監査の実施	計画通り実施	1-3-9	
8-⑤ 事故防止等の取り組み	大雨や台風後の地盤等の適切なチェック	・周辺木等に対する専門家の助言を踏まえた措置の実施	計画通り実施	1-4-16	
	日常の作業の安全対策の実施	・作業区域には「作業表示板」を用いて行うなど、利用者の 安全確保を第一に作業を実施 ・作業車両の場合は余運転とハサードランプの義務付け	計画通り実施	1-4-16	
8-⑨ 安全管理の指針の整備	ハサードマップ・注意喚起POPの整備	・施設点検マニュアルの整備	計画通り実施	1-4-16	

区分	提案項目	事業計画書の内容		実施計画	平成27年度の実施状況	評価項目 との対応
		提案の具体化方策 (事業計画書に記載している内容を 要点にまとめて記入)	H-27			
8-12 緊故防止の取り組み	安全体制の研修	・緊急時の連絡・運営体制の確立	・危険予知活動への取組みによる安全意識の向上 ・「普通救命器によるAEDトレーニング実施」、「ヒヤリハット事例集」の作成と活用	計画通り実施	1-4-16	
9-1 緊急時の体制及び初期対応	緊急時の体制及び初期対応	事故・災害発生時の確な対応に備えた的確な準備	・現地、当社、県との連絡体制とバックアップ体制の構築 ・県内各市町村に緊急時対応マニュアルカードを提出 ・緊急連絡網の整備及び近隣医療機関の情報収集 ・海空便電話の設置	計画通り実施	1-4-13	
9-2 緊急時の体制及び初期対応	緊急時の体制及び初期対応	避難誘導等を考慮した連絡方法及び対応体制の構築	・傷病者救助フローの整備とスタッフへの周知 ・「普通救命器によるAEDトレーニング実施」 ・初期消火訓練の実施 ・初期消火訓練器によるAEDトレーニング実施 ・育児防護止のため事故状況の正確な記録の作成と共有化	計画通り実施	1-4-16	
9-3 地震津波への対応	地震津波への対応	警報発令にに対応した迅速な行動のための確実な準備	・東山町津波ハザードマップの把握 ・正規な情報収集と消防署・警察との連携 ・指定管理者が責任保険への加入 ・緊急避難説明会室内版の整備	→28年度に津波避難説明会室 案内版の整備予定	1-4-15	
9-4 暴風大雪警報発令時の対策	暴風大雪警報発令時の対策	救助の迅速化が「仕事」を意識した対応体制の構築	・警報発令に对応したフローチャートの整備と現地スタッフ への周知 ・警報状況に応じた利用制限の実施	計画通り実施	1-4-15	
9-5 急病人が生じた場合の対応	急病人が生じた場合の対応	救命の迅速化が「仕事」を意識した対応体制の構築	・急病人発生時のマニュアルの整備 ・早い119番通報 ・早い心肺蘇生とAED ・救急隊、病院での措置	計画通り実施	1-4-14	
9-6 急病人が生じた場合の対応	急病人が生じた場合の対応	救命に関する研修の確実な実施	・安全管理研修 ・防災訓練 ・初期消火訓練	計画通り実施	1-4-14	
10 当該公園の「震災時対応の考え方」に示す初動体制	初動時の配備体制、時系列別の対応、連絡網の確保		・初期段階配備体制の構築検討 ・衛生電話の設置	計画通り実施	1-4-15	
10-1 「震災時対応の考え方」に示す初動体制	初動時の配備体制、時系列別の対応、連絡網の確保	地域との連携、防災訓練・報奨への協力	・地域住民と協働による防災訓練の検討 ・非常管マニュアルの検討 ・自治体や地域住民との連携した災害対応検討	計画通り実施	1-4-15	
10-2 公園の特性、立地状況等に応じた災害対応	公園の特性、立地状況等に応じた災害対応	災害対応物品の購入、災害発生時の協力等 バリアフリー化	・非常用備品、応急用燃料の配備 ・災害対応型自動販売機の設置 ・緊急地震速報受信ラジオの設置 ・協力する専用駐車場の確保 ・必要に応じて車イスの貸出	計画通り実施	1-4-16	
11 地域で運営した魅力ある施設づくり	地盤社会との形成を目指す運営体制	地盤社会との形成を目標とする運営体制	・地元の観光協会並びにNPO法人をはじめとして地盤団体 と連携した管理運営(関係性の構築) ・近隣自治会や見附小学校等へ利用促進に向けた働きかけを実施 ・アラブル等が発生した場合は「調整会議」を開催	計画通り実施	2-3-26	
11-1 統続的な安定した管理運営を行うための体制	ボランティア団体等との連携、協働及び育成	具体的な連携・協働・育成	・地元NPO法人並びにその加盟店との連携によるイベント 開催(年4回) ・同法人発行「栗山の中間たち」にイベント案内や公園の魅力 の情報発信 ・その他のボランティア団体等との連携	計画通り実施	2-3-25	
11-2 ボランティア団体等との連携、協働及び育成	近隣の公園や施設との連携を通じたコミュニケーション活性化	地元観光協会を通じたしおさい公園等の交流(関係性の構築)	・地元観光協会を通じたしおさい公園等の交流(関係性の構築)	計画通り実施	2-3-25	

事業計画書の内容		実施計画		平成27年度の実施状況		評価項目 との対応
区分	提案項目	（事業計画書に記載されている内容を 箇条にまとめて記入）	H27			
11-3 他の公園、周辺施設との交流・連携	「レンタサイクル」を利用して「文化財巡りの提案」 当社指定管理者受託施設等との相互交流	・「ウォーキングマップ」の作成検討 ・「レンタサイクル事業とコースプランの検討		計画通り実施	1-3-11	
11-4 地域企業への業務委託による迅速かつきめ細かいサービスの提供に向けた取り組み	委託業務の「構造」「公眾」「フィードバック」 具体的な取組計画	・県内専門企業への業務委託交渉(鳩、保育点検) ・外部委託業務の検討による利用者サービス向上 ・自主事業の収益の一部を「神奈川県みどりの基金」に寄付		計画通り実施	1-3-11	
11-5 企業のCSR活動や学校等との連携				計画通り実施	1-3-11	
12 直接努力等(運営の効率化)						
12-1 経費節減努力の実施	人件費の適正化	・現地責任者の常勤化によりスタッフ数の見直しを行い、人件費の適正化を図る		計画通り実施	2-1-17	
12-2 経費節減努力の実施	植物管理の内作化	・中低木、芝生管理、修繕については可能な限り現地スタッフによる内作化を図る		計画通り実施	2-1-19	
13 人的な能力、執行体制						
13-1 効果的・効率的な人員配置	責任者及び職員の適切な役割分担	・効率的な業務執行体制の構築と責任者の配置 ・緊急時・繁忙期に即応できる体制づくりの確保 ・現地スタッフの健康管理として、年1回の定期健康診断を実施		計画通り実施	2-1-18	
13-2 効果的・効率的な人員配置	有資格者の培養のもと、確実な管理運営	・「巡回施工管理技士」等の有資格者の指導による育成や 中低木等の剪定業務の実施 ・「ビルクリーニング技工士」等の有資格者の指導による清掃業務の実施		計画通り実施	2-1-19	
13-3 効果的・効率的な人員配置	県、県出先事務所、指定管理者本部、現地との連絡体制	・当社各部門の役割に応じた連絡体制とバックアップ体制の構築		計画通り実施	2-1-20	
13-4 業務委託の際の管理・指導体制	受託業者への指導	・「作業計画書・報告書」の提出を義務付け、業務品質の評価 ・提出された報告書による定期検査、業務品質の評価		計画通り実施	2-1-17	
13-5 人材育成	スキルアップ・モチベーションアップのための スタッフ研修の実施	・OJTや外部講習・研修を含めた研修計画の策定 ・接客マナー研修 ・施設維持管理体制研修 ・般化清掃研修 ・安全管理研修 ・コンプライアンス研修		計画通り実施	2-1-19	
14 コンプライアンス・社会貢献						
14-1 諸規程の整備、法令遵守の徹底	諸規程の適用(制度・給与・決算・会計等)	・諸規定の釐実な適用		計画通り実施	2-2-24	
14-2 諸規程の整備、法令遵守の徹底	コンプライアンスの徹底・研修	・コンプライアンスに関する教育を年1回以上実施		計画通り実施	2-2-22	
14-3 個人情報保護についての方針・取扱い	個人情報保護方針、個人情報保護の体制、個人情報保護の実効性確保	・個人情報保護方針の周知と徹底、利用者への公開 ・個人情報保護ハンドブックを用いた研修の実施 ・「個人情報保護規約」の制定と遵守 ・「神奈川県個人情報取扱基準制度」に登録		計画通り実施	2-2-23	
14-4 環境への配慮	環境配慮に関する取り組みの具体化	・「3R運動」の周知及びグリーン購入法の実施 ・「近隣社会福祉法人等への積極的な「就労体験」の働きかけ ・就労体験等具体的な取り組み		計画通り実施	1-2-5	
14-5 障がい者雇用促進		・障がい者のトライアル雇用を検討		計画通り実施	2-3-26	

指定管理業務 管理運営 実施状況表

公園名：はやま三ヶ園山緑地

区分	提案項目	事業計画書の内容 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	実施計画		平成27年度の実施状況	評価項目 との対応
				H27		
※本項目は「考え方、実施方針」であるため詳細については各計画の該当箇所を参照（以下計画書1記載の具体箇所を列挙）						
1 良好的「都市林」としての環境を保つための適正な樹林管理	自然環境の保全と活用	人気のある眺望を保つために・計画的な支障枝と枯木の伐採	各取り組みを実施		1-1-1	
1-1 「賛美の音と見百景」に相応しい眺望の保全	過去の被害実績に基づく危険箇所の重点的安全ハトロールの実施	各取り組みを実施			1-1-1	
1-2 土砂災害に対する利用者への注意喚起と迅速な対策が取られる体制	効率的で効果的な公園整備とサービスの提供	各取り組みを実施			1-1-4	
1-3 地域の市民団体等と連携した広報活動の充実	近隣家屋への影響を規定した安全ハトロール	各取り組みを実施			1-4-13	
1-4 利用者や地域住民、環境等に配慮した管理運営	環境対策としての利用指導	各取り組みを実施			1-3-8	
2 算額の一部を委託する場合の考え方・算額内書き						
<委託予定業務一覧表（様式第3号）にて確認>						
3 施設の維持管理						
3-1 維持管理の具体的な進め方	「年間作業計画書」に基づく維持管理業務の遂行	・「維持管理水準書」に基づいた「年間維持管理作業計画」を作成し、計画的に業務を遂行		計画通り実施	1-1-1	
3-2 維持管理の具体的な進め方	チェックリストによる着実な日々の作業遂行	・チェックリストによる記録化及び日報による記録化		計画通り実施	1-1-1	
3-3 植物管理-環境への配慮	土壤汚染、生物多様性の観点から除草剤の不使用	・除草剤の使用を控える際は、関係法令の順守と県への報告		計画通り実施	1-1-1	
3-4 植物管理-公園機能・景観の向上	「不定寺の発生原因」を配慮した適時枝・不要枝等剪定	・当社緑化専門スタッフの指導のもと、不要枝等の剪定や外来種の排除		計画通り実施	1-1-1	
3-5 植物管理-病害虫防除対策	「予防保全」の定期的実施	・発生による風通しや枝伏き等を定期的に実施し、害虫害の発生を抑制する		計画通り実施	1-1-1	
3-6 植物管理-樹木管理	都市全体としての環境を保つための適正な樹木管理	・枯れ枝、落葉枝、支撑枝の除去 ・枯損木処理・危険木等を伐採 ・下草刈り(除草) ・樹木ラベルのリニューアル化		計画通り実施	1-1-1	
3-7 清掃-「清掃の基本と概念」に則った維持管理	「巡回マニュアル」に基づいた巡回	・着実な巡回・施設点検により落書き・ゴミの早期除去に努める		計画通り実施	1-1-3	
3-8 保存点検-日々の安全ハトロール及び日常点検・定期点検	日々点検による安全確認と定期点検による劣化対策	・火気使用者への利用指導、消防ポンプの動作確認 ・構造応急措置の迅速化と安全対策の実施 ・全ての点検結果をデータベース化 ・専門賛助会社協力のもと木製設備の総点検を1回／年実施、年間修繕計画の立案		計画通り実施	1-1-2	
4 利用促進のための取組						

区分	提案項目	提案計画の内容 (事業計画書に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	実施計画		評価項目 との対応
			平成27年度の実施状況	H27	
4-1	誰もが親しめるイベント・教室の実施	能力発見マップを作ろう	・地元NPO法人並びに山岳系団体と連携して、三ヶ岡山の 新たな魅力を見出す「ホームベース」	計画通り実施	1-3-12
4-2	誰もが親しめるイベント・教室の実施	銀子ハイキング	・地元山岳系団体と連携して、銀子で楽しめる軽ハイキング イベントを開催	計画通り実施	1-3-11
4-3	誰もが親しめるイベント・教室の実施	樹木を使ったインテリアづくり	・地元自然系NPO法人と調整して開催を検討	計画通り実施	1-3-11
4-4	誰もが親しめるイベント・教室の実施	三ヶ岡山を撮り歩き	・地元環境デザイン系団体と調整して開催を検討	計画通り実施	1-3-11
4-5	誰もが親しめるイベント・教室の実施	自然学習会・環境学習会	・自然系他元NPO法人と連携して「森のワークショップ」 イベント開催	計画通り実施	1-3-11
4-6	誰もが親しめるイベント・教室の実施	三ヶ岡山縦走クリーンアップ大作戦	・ゴミ持ち帰り運動のキャンペーンとして実施	計画通り実施	1-3-11
4-7	誰もが親しめるイベント・教室の実施	東山の町を山頂から描いてみよう	・地元環境デザイン系団体と調整して開催を検討	計画通り実施	1-3-11
4-8	誰もが親しめるイベント・教室の実施	ハイキングのための正しいストレッチ講座	・当社ウェルネス事業の専任講師による教室開催検討	計画通り実施	1-3-11
4-9	より多くの利用を図るために行う広報、PR活動	リーフレットの作成、配布	・楽しみのあるリーフレットを作成するとともに、ホームページ へシールからもダウンロード可とする	計画通り実施	1-3-12
4-10	より多くの利用を図るために行う広報、PR活動	プロモーション活動	・地元NPO法人を通じて、加盟店団体や地域住民に利用促進へ の働きかけを実施	計画通り実施	1-3-12
4-11	より多くの利用を図るために行う広報、PR活動	ホームページの制作と運用	・利便性の高い情報を満載したホームページを作成	計画通り実施	1-3-12
4-12	より多くの利用を図るために行う広報、PR活動	ハブリティ活動	・タウン誌や地元コミュニティFM等にイベントや公園の最新 情報をお提供	計画通り実施	1-3-12
5	自主事業の運営				
6	利用料金について				
7	利用者への対応				
7-1	接客対応及びその研修	高い顧客満足度を得るための研修を実施し、利用者の 信頼回復の協議	・新任スタッフ基礎研修の実施 ・当社厚生課マナー講師による接客研修の実施 (公会員口における配慮マニユアルや「自己 診断表」に基づく) ・倫理遵法のコンプライアンス研修の実施	計画通り実施	1-3-6
7-2	苦情処理の対応及びその研修	体制の構築、業務への反映、研修	・苦情処理体制の構築 ・改善した内容の利用者への周知 ・苦情・相談対応シートのデータベースの構築 ・苦情処理対応研修の開催	計画通り実施	1-3-7
7-3	利用指導及びその研修	公園の保全・安全で快適な利用のための方法及び研修	・都市公園条例等関係法令の勉強会の実施	計画通り実施	1-3-8
7-4	ニーズ・苦情の把握とその反映	利用者が意見を出しやすい環境と仕組みの整備、及びそ の反映できる万葉	・「無記名方式アンケート」 の実施及び抽出したデータの業務への反映	計画通り実施	3-1-27
8	通常の指定管理業務を行う中の事故防止等の取組内容	防犯対策等安全確保の取り組み	・三ヶ岡山の安全管理体制の実施体制づくり ・確固たる「安全管理体制」の構築	計画通り実施	1-4-13

事業計画書の内容		実施計画	平成27年度の実施状況	評価項目 との対応
区分	提案項目	(事業計画に記載されている内容を 箇条にまとめて記入)	H27	
8-2 事故防止等の取り組み	施設の安全対策一安全ハトロールの実施	・施設前ミーティングにおける相互確認・新任スタッフ研修 への反映 ・毎日1回の安全ハトロールと適切な利用機構の実施 ・ハトロールの際にはスタッフはユニフォームと名札を着用	計画通り実施	1-4-13
8-3 事故防止等の取り組み	ハイキングコースの適切な管理	・丸太階段の日常化点検には外部業者にて可能な場合の修繕 ・専門修繕が必要な場合には即時に連絡修繕等	計画通り実施	1-4-13
8-4 事故防止等の取り組み	四脚・展望デッキ・ベンチの危険因子のデータベース化	・ハトロール巡視際にチェックシートを用いて点検し、危険 因子のデータベースを構築し修繕計画に反映 ・他のハイキングコース等での事例を参考に、ケーススタ ディ・ミニ講習会・スタッフ教育を実施 ・土砂災害リスクについてのHP等での注意喚起 ・降雨後の「高リスク箇所」の重点点検及びリカーダーの 設置	計画通り実施	1-4-13
8-5 事故防止等の取り組み	土砂崩れリスクへの適切な対応	・山頂のモノレール終点への欄の設置	計画通り実施	1-1-2
8-6 事故防止等の取り組み	運搬モノレールの危険除去	・倒木等に対する専門家の助言を踏まえた設置の実施	計画通り実施	1-4-13
8-7 事故防止等の取り組み	大雨や台風後の地盤等の適切なチェック	・作業区域には「作業表示版」を用いて行うなど、利用者の 安全確保を第一に作業実施	計画通り実施	1-4-16
8-8 事故防止等の取り組み	日常の作業の安全対策	・ハザードマップの整備 ・施設点検マニュアルの整備	計画通り実施	1-4-14
8-9 事故防止等の取り組み	安全管理の指針の整備			
9 事故・異常変遷・水害を含む緊急事態が発生した場合の対応方針				
9-1 緊急時の体制及び初期対応	緊急時の連絡・連携体制の確立	・県地、当社、県との連絡体制とバックアップ体制の構築 ・県地スタッフに「緊急時対応マニュアルカード」を機器 ・糖尿病対応フローの整備とマニュアルカードへの閲知	計画通り実施	1-4-13
9-2 緊急時の体制及び初期対応	事故・災害発生時の対応に備えた的確な準備	・1普適救命器具によるAEDトレーニング実施 ・火山噴火対応の消防ボンブ使用訓練の実施 ・指定管理者賃貸責任保険への加入 ・雨季防止のため事故状況の正確な記録の作成と共有化	計画通り実施	1-4-16
9-3 気象大雪警報発令時の対策	万が一の場合の登山口閉鎖の周知等の徹底	・警報発令に対応したフローチャートの整備と現地スタッフ への周知 ・警報状況に応じた利用制限の実施	計画通り実施	1-4-15
9-4 急病人が生じた場合の対応	救急の連絡(ヨーカド)が「併」を意識した対応体制の構築	・急病人送院時のマニユアルの整備 ・早期停止予防、AED ・急救隊、病院での措置	計画通り実施	1-4-14
9-5 急病人が生じた場合の対応	救命に関する研修の確実な実施	・安全管理研修 ・防災訓練実施	計画通り実施	1-4-14
10 当該公園の「震災時対応の考え方」に示す初動体制	初動時の配備体制、院系列別の対応、連絡網の確保	・初動時配備体制の構築検討	一部実施	1-4-15
10-1 「震災時対応の考え方」に示す初動体制	地既この連携、防災訓練・職員への協力	・地元消防署と連携した消防ポンプの点検と訓練 ・非常管理制度マニュアル及び「出動ルート及び出動手段 に関するマニュアル」の整備 ・自治体と連携した災害対応及び地域住民・ボランティア ・自治体との緊密な連携における連携の構築	一部実施	1-4-15
10-2 緑地の特性、立地状況等に応じた災害対応				
11 地域で連携して活動する施設づくり				

区分	提案項目	事業計画書の内容 (事業計画面に記載されている内容を 箇条にまとめて記入)	実施計画		評価項目 との対応
			H-27	平成27年度の実施状況	
11-1 經営的な安定した管理運営を行うための体制	地域社会との形成を目指す運営体制 具体的な人材活用、地域との協力体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> ・地元観光協会並びに地元NPO法人をはじめとした地域各団体と連携した管理運営(既存性の構築) ・近隣自治会や近隣小学校等へ利用促進に向けた働きかけを実施 ・トラブル等が発生した場合には「調整会議」を開催 ・アダクト・システムの導入検討 		計画通り実施	2-3-26
11-2 ボランティア団体等との連携、協働及び育成	具体的な連携・協働・育成	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の公園や施設との連携を通じたコミュニケーションの活性化 ・当社指定管理者受託施設等との相互交流 	<ul style="list-style-type: none"> ・地元観光協会を通じて栗山町各施設との交流(関係性の構築) ・ハイキングマップの作成ヨリーフレット 	一部実施2回実施	2-3-25
11-3 他の公園、周辺施設との交流・連携				計画通り実施	2-3-25
11-4 地域企業への業務委託による迅速かつきめ細かいサービスの提供(出向けに取組み)	委託業務の「精査」「公表」「フィードバック」		<ul style="list-style-type: none"> ・県内外専門企業への業務委託保守点検 ・外部委託業務の検討による利用者サービス向上 	計画通り実施	2-3-26
12 直感努力、意識の効率化					
12-1 経営師試験努力の実施	人件費の適正化		<ul style="list-style-type: none"> ・現地責任者の常勤化によりスタッフ数の見直しを行い、人件費のい適正化を図る 	計画通り実施	1-3-11
12-2 経営師試験努力の実施	恒物管理の内作化		<ul style="list-style-type: none"> ・中低木、下草刈り、木製工作物修繕については可能な限り現地スタッフによる内作化を図る 	計画通り実施	2-1-19
13 人的な能力、新規体制					
13-1 効果的・効率的な人員配置	責任者及び職員の適切な役割分担		<ul style="list-style-type: none"> ・効率的な業務執行体制の構築と責任者の配置 ・緊急時・緊急時における体制づくりの確保 ・現地スタッフの健康管理として、年1回の定期健康診断を実施 	計画通り実施	2-1-17
13-2 業務委託の際の管理・指導体制	受託業者への指導		<ul style="list-style-type: none"> ・作業計画書・報告書の提出を義務付け、業務内容の把握 ・提出された報告書による定期検査、業務品質の評価 	計画通り実施	2-1-17
13-3 人材育成	スキルアップ・モチベーションアップを図るためにのシステム研修の実施		<ul style="list-style-type: none"> ・OJTや外部講習・研修 ・接遇マナー研修 ・施設設備管理研修 ・特化情報研修 ・安全管理研修 ・コンフライアンス研修 	計画通り実施	2-1-17
14 コンプライアンス、社会貢献					
14-1 脸規程の整備、法令遵守の徹底	諸規定の適用(就業・給与・決算・会計等)		<ul style="list-style-type: none"> ・諸規定の確実な適用 	計画通り実施	2-2-22
14-2 脸規程の整備、法令遵守の徹底	コンフライアンスの徹底・研修		<ul style="list-style-type: none"> ・コンフライアンスに基づく環境マネジメントシステムの実施 	一部実施	2-2-22
14-3 個人情報保護についての方針・取扱い	個人情報保護の体制、個人情報保護の実効性確保		<ul style="list-style-type: none"> ・「個人情報保護方針」の周知など徹底、利用者への公開 ・「個人情報保護ハンドブック」の制定と遵守 ・「個人情報保護規約」の制定と遵守 ・「個人情報保護規約」に登録 	ISO14001研修は8年度上期に実施予定	2-2-23 2-2-24
14-4 環境への配慮	環境配慮に関する取り組みの具体化		<ul style="list-style-type: none"> ・「3R運動」の周知及びクリーン購入の実施 ・ごみ持ち帰りの奨励とチャンバーの実施 	計画通り実施	1-2-5